

## ⑤数学 学習のポイント

### ●数学を数楽に●

数学で身につけて欲しいのは、計算をする力は勿論ですが「考える力」です。普段から、機械的に問題を解くのではなく、「考える道筋」を大切にして欲しいと思います。そうすると、本当の数学の楽しさがわかってきます。そのための勉強法を紹介します。

#### 授業中

- 先生の来る前に、ノート等を見て前の時間に習ったことを復習する（ほんの2・3分で前回の1時間分の復習ができる）。
- 説明は考えながら聞く。分からないところは、そのままにせずに、そのときに質問する。先生の話したことは、すべて書く気持ちで聞く。
- 私語は不要。集中して考えている人の妨げになる。ただし発言は積極的にする（自分の気づきをクラス皆のものにしよう）。
- 授業のノート、プリントを丁寧に書く。先生の言った言葉やポイントを自分なりにまとめて書き込んで「世界にひとつしかない、自分だけのノート」を作る（復習に役立つ）。
- 問題を解いて初めて力がついていく。繰り返して解く。

#### 家庭学習

- 宿題を中心に、復習する。授業でやった問題のやり直し、授業で習った範囲の問題を解く（ワークなど）。一日一回は机に向かう。
- 「間違えたノート」を作る（自分が間違えた問題とその解説をノートにまとめ、何度もやり直す）
- わからなかった所は先生や友だちに聞く（友だち同士で教えあうと勉強が得意になる）
- ワークをやるときは解説をよく読む。

★家庭学習のための問題集を買うときには・・・

- ・問題集と解答集が同じくらいの厚さのものを選ぶ（解説が多い方が自主学習がしやすく良い）
- ・何冊も買わない。一冊を完璧に仕上げる（学校のワークだけでも十分）

## テスト前に

- ・計画をたてて、時間を配分する。（ノート等の復習、ワーク・プリントをする時間、など）
- ・間違えた問題を繰り返し練習する（「間違えたノート」をやり直す）
- ・提出物をしっかりと仕上げる（学力アップにつながる）。

## 長期休みのとき

中学校の数学は大きく4つの分野に分けられる。

① 計算    ② 関数（グラフ）    ③ 図形    ④ 統計

これが3年間続くので、まずは計算が出来るようにする。

2・3年生の人は、1・2年生の内容をまず理解してから次の内容に進む。

休み中は、苦手な分野を集中して徹底的に復習できるチャンス。

## ●まとめ●

1. 授業が大事！！  
勉強のポイントがすべて詰まっているのが授業です。
2. 復習は命！！  
一度間違えた問題は二度と間違えないつもりでいよう。
3. 例題・途中の式こそ丁寧に  
「考える道筋」が身につきます。
4. 一問でも多く問題を解く  
たくさん問題に出会うことで、解き方を覚えます。発想力が  
つきます。

$1 + 1 = 2$ 。  $1 + 1 + 1 = 3$ 。 1も100回足せば100になります。

1億回足せば1億。 コツコツ努力を積み重ねよう！！